

令和2年 8月 24日

各診療科長
各医局長
各外来医長
各病棟医長
各中央診療施設等の長
各看護師長
殿

病院長 吉田 和弘
がんセンター長 森重 健一郎
緩和ケアセンター長 杉山 陽子

「岐阜県がん等の診療に携わる医師・歯科医師等に対する緩和ケア研修会」の
開催について（通知）

平素は、がんセンターの運営に御理解と御協力を頂きありがとうございます。

さて、このたび標記研修会を下記のとおり計画しますので、御参加いただきますよう御案内いたします。

COVID-19 感染予防のため、状況により、急遽開催を延期・中止する場合がございますこと、
ご了承よろしくをお願いいたします。

記

1. 開催日 令和2年11月28日（土）別添スケジュールのとおり
2. 会場 岐阜大学医学部棟1階 大会議室
3. 参加費 無料
4. 対象者 がん等の診療に携わる医師・歯科医師等 定員30名
定員に達し次第、締め切らせていただきます。
5. 演目等 ワークショップ及びロールプレイ
6. 申込み 参加申込書にてお申し込みください。
7. 申込締切 **令和2年10月30日（金）必着**

※薬剤師，看護師，管理栄養師等の方々の参加も受付けていますので、是非御応募ください。
すべてのプログラムが修了すると、厚生労働省健康局長より、修了証が授与されます。申込後、
参加が難しくなった場合には、直ちに御連絡をお願いします。

お問い合わせ先
医療支援課 医療支援係
(内線 6162)

岐阜県がん等の診療に携わる医師・歯科医師等に対する緩和ケア研修会

参 加 申 込 書

令和 2 年 月 日

岐阜大学医学部附属病院

医療支援課 医療支援係 宛

(FAX : 058-230-7037)

下記のとおり、「岐阜県がん等の診療に携わる医師・歯科医師等に対する緩和ケア研修会」への参加申込みをします。(e-learning 修了証書はID、交付日の確認のため必要ですが、10月30日(金)までにご送付いただければ結構です。受講枠把握のため先に、参加申込書をご送付ください。)

連絡先	
内線番号	

受講者番号(ID) (e-learnin 申 込時発行され たユーザーID)	ふりがな 氏 名 (楷書で記入願います。)	医籍登録番号 または 国家資格等 1)	所属科	修了情 報公開 同意の 可否	経験 年数 (グルー プ分け 情報)
		医師・歯科医師 番号 _____ 他 ()		可・不可	
		医師・歯科医師 番号 _____ 他 ()		可・不可	
		医師・歯科医師 番号 _____ 他 ()		可・不可	

1) 医師・歯科医師の方は、医籍登録番号をご記入ください。医師・歯科医師以外の方は、国家資格等をご記入ください。

※氏名は、修了証書で使用しますので楷書でお書きください。

(申込締切期限) 令和2年10月30日(金) 必着

(注) 準備の都合がありますので、締切期限を厳守願います。

(問合せ先) 岐阜大学医学部附属病院 医療支援課 医療支援係

TEL 058-230-6162 FAX 058-230-7037



岐阜県がん等の診療に携わる医師・歯科

医師等に対する

緩和ケア研修会

令和2年度

日
時

11月28日(土) 9:30~17:30

場
所

岐阜大学医学部附属病院
医学部棟1階 大会議室

対
象

がん等の診療に携わる全ての医
師・歯科医師と、緩和ケアに従事
するその他の医療従事者

(定員 30 名)

※受講には、事前に厚生労働省 がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 e-learning の修了が必要ですが、受講枠把握のため、まずは、申込用紙にご記入の上、お申込みください。
e-learning の修了証書は、**応募締切の、10月30日(金)までにご提出**ください。

申込後参加が難しくなった場合には、直ちにご連絡をお願いします。

応募多数の場合は、当方にて人数調整させていただきますので、ご了承願います。

※すべてのプログラムが修了すると、厚生労働省健康局長より、修了証書が授与されます。
(集合研修後、郵送いたします。)

申込み用紙はぎふがんねっとからもダウンロード可能です。

<http://gifugan.net/>

主催：岐阜大学医学部附属病院

COVID-19 感染予防のため、急遽延期・中止となる場合がございます。
ぎふがんねっとの「医療従事者の方」からご確認をお願いいたします。

スケジュール

2020年11月28日(土曜日)

時間	所要時間	項目および内容	講師
9:00～9:30	30	受付	
9:30～9:45	15	開会・開催にあたって	杉山陽子
9:45～10:30	45	1.e-learningの復習・質問	杉山陽子
10:30～10:40	10	休憩	
10:40～12:30	110	2.コミュニケーション	植木 啓文 (岐阜県総合医療センター) 武藤 恭昌
12:30～13:20	50	昼食・休憩	
13:20～13:40	20	3.アイス・ブレイキング	船渡 三結
13:40～15:10	90	4.全人的苦痛に対する緩和ケア	山口 忍
15:10～15:20	10	休憩	
15:20～16:50	90	5.療養場所の選択と地域連携	川端 邦裕 (東海中央病院)
16:50～16:55	5	休憩	
16:55～17:10	15	6.がん患者等への支援	苅谷 三月
17:10～17:30	20	振り返りと修了式	杉山 陽子 武藤 恭昌

総集合研修時間 6.5H

e-learning 学習内容

「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」により定められている標準プログラムは、以下の通りです。

◆緩和ケア研修会標準プログラムe-learning◆

(i) 必修科目

- ① 患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケア(がんと診断された時からの緩和ケアについての説明を含む。)
- ② 苦痛のスクリーニングと、その結果に応じた症状緩和及び専門的な緩和ケアへのつなぎ方
- ③ がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法(医療用麻薬に関する誤解を踏まえた上で、多様化する医療用麻薬の使用上の注意点、副作用やその対策への説明、医療用麻薬の提供における多職種の役割、緩和的放射線や神経ブロック等の薬物療法以外の疼痛治療法に関する内容を含む。)
- ④ 呼吸困難等の身体的苦痛に対する緩和ケア(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和を含む。)
- ⑤ 消化器症状等の身体的苦痛に対する緩和ケア(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和を含む。)
- ⑥ 不安、抑うつ等の精神心理的苦痛に対する緩和ケア
- ⑦ せん妄等の精神心理的苦痛に対する緩和ケア
- ⑧ がん等の緩和ケアにおけるコミュニケーション(患者への悪い知らせの伝え方、がん等と診断された時から行われる当該患者の治療全体の見通しについての説明や患者の意思決定支援を含む。)
- ⑨ がん患者等の療養場所の選択、地域における連携、在宅における緩和ケアの実際
- ⑩ アドバンス・ケア・プランニング、家族の悲嘆や介護等への理解、看取りのケア、遺族に対するグリーフケア

(ii) 選択科目(選択科目のうち、2項目以上を学習すること。)

- ① がん以外に対する緩和ケア
- ② 疼痛、呼吸困難、消化器症状以外の身体的苦痛に対する緩和ケア
- ③ 不安、抑うつ、せん妄以外の精神心理的苦痛に対する緩和ケア
- ④ 緩和的放射線治療や神経ブロック等による症状緩和
- ⑤ 社会的苦痛に対する緩和ケア

教科名		学習時間の目安
R01	緩和ケア概論	30 分
R02	全人的苦痛と包括的アセスメント	20 分
R03	がん疼痛	100 分
R04	呼吸困難	25 分
R05	消化器症状	25 分
R06	気持ちのつらさ	30 分
R07	せん妄	25 分
R08	コミュニケーション	35 分
R09	療養場所の選択と地域連携	15 分
R10	ACP、看取りのケア、家族・遺族ケア	20 分
	L（任意受講）がん患者の治療抵抗性の苦痛と緩和	30 分
S10	がん以外の疾患に対する緩和ケア	
	S11 がん以外の疾患に対する緩和ケア（総論）	10 分
	S12 心不全の緩和ケア	15 分
S21	倦怠感	15 分
S31	不眠	15 分
S40	緩和的放射線治療・神経ブロックによる症状緩和	15 分
S51	社会的苦痛に対する緩和ケア	15 分